

TOPICS

- ・ 院長外来へどうぞ
- ・ お薬手帳はお持ちですか？

この広報誌は、田園調布中央病院と患者さまが一体となって、病気やけがと闘うために少しでもお役に立てるよう、スタッフ一同が心をこめて皆さまへお送りする情報誌です。

診療科目

内科（一般・リウマチ・膠原病・呼吸器・消化器）

外科（一般・消化器・呼吸器外科・肛門 内視鏡外科）

整形外科（一般・骨折・各関節痛・ひざ・骨粗鬆症）

眼科（一般・白内障・網膜剥離・緑内障）

泌尿器科・循環器内科・皮膚科・疼痛外来

形成外科・脳神経外科

予防接種（肺炎球菌・インフルエンザ・MR・麻疹・風疹・

破傷風・おたふく風邪・肝炎）※対象 15 歳以上

ウエルネス外来（要予約）※自由診療

受付時間

【午前】8:00～12:00 【午後】8:00～16:30

診療開始

【午前】9:00～ 【午後】14:00～

◆診療科により受付・診察時間が異なる場合がございます。

詳細につきましてはお電話、受付までお問い合わせ下さい。

面会時間

11:00～20:00（面会時間は他の患者さまにご迷惑のかからないようお守り下さい。）

医療法人社団七仁会田園調布中央病院

〒145-0071

東京都大田区田園調布 2-43-1

TEL:03(3721)7121

田園調布中央病院ホームページ

<http://denenchofu-hp.jp/>

発行:田園調布中央病院 広報委員会

病院理念

支える医療を実践する

基本方針

- ・ 救急・急性期医療に全力で取り組む事で、命を支えます。
- ・ 地域の方々と共に地域医療へ貢献する事で、地域を支えます
- ・ 疾病の早期発見・予防に努める事で、健康を支えます

患者様の権利

当院では患者様の

1. 良質で公平な医療を受ける権利
2. 医師による説明を受ける権利
3. 医療を選択し自己決定する権利
4. プライバシーを尊重される権利
5. 事故情報の開示を求める権利
6. 個人情報を守る権利

患者様の権利を尊重し安全で良質な医療の提供を行うために患者様のご協力をお願いいたします。



病院にいらっしゃる、少しでも多くの方々と僕自身がお話をしたい。
僕自身が診察するようにしていきたい。

『なんとなく調子が悪い、どこかに病気が潜んでいないか不安だ。』
『健康診断や人間ドックで異常を指摘され、精密検査をするように指示されたけれど、何処へ行って相談して良いのかわからない。』と言った方々のご案内、精密検査のご相談をいたします。
もし、異常が見つければ、信頼できる専門医をご紹介します。



『父が肺がんの疑いがあるという診断をうけたけれど、どうしたらいいの？』
『別の専門医・医療機関の意見を聞いてみたい…』と、悩んでおられる方はたくさんいらっしゃいます。
疾病のセカンドオピニオンに応じます。ご自分やご家族にとってベストな、納得のいく診断と治療法の選択をしていただくためのお手伝いをします。

クリニックから紹介された方、ご指定の Dr.がなければ僕が先に診ます。

医療費の自己負担は今後も増加し続けます。寿命は延びていますが、健康寿命は延びていません。寝たきりで長生きしますか？病気になることが一番。健康で長生き。

今のあなたの状態（免疫力、腸内環境、ストレス度、血管年齢、ホルモンバランス、肥満遺伝子・ダイエット代謝力など）を最新の検査法でチェック。病気になる、健康長寿のお手伝いをします。
健康維持、病気予防、疲労回復の様々な点滴、注射、サプリメントをご紹介します。（ウェルネス外来）

例えば こんな方 院長外来 大歓迎です。

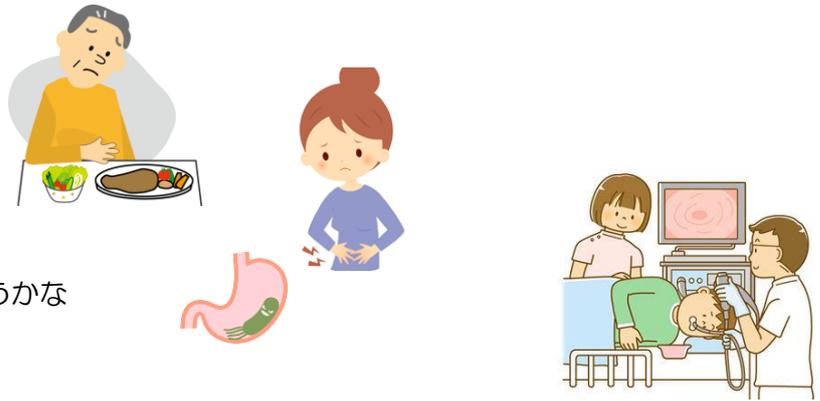
1. どの科にかかったら良いのか、わからない
2. 体調がなんとなく優れない
3. 癌が心配だ セカンドオピニオンを希望する
4. 健康診断で『異常がある』『精密検査を受けましょう』と言われた
5. 院長と健康管理、病気について話がしたい
6. 緩和ケアについて相談したい
7. 呼吸器疾患

咳、痰が気になる
痰に血が混じる事がある
息切れがする、声がかすれる、胸が痛む
健康診断の胸部レントゲン検査でおかしいと言われた
階段を上ると苦しいのは年齢のせいだと思っている
タバコを吸っている（吸っていた）
肺癌が心配だ



8. 消化器疾患

食欲がない
ピロリ菌が心配
胸焼けする
お腹が痛い
下痢や便秘することがある
そろそろ胃カメラ検査をしようかな
大腸がん検診を希望する



9. 禁煙外来

『タバコを止めたいと思っている』 でも、止められない



10. 睡眠時無呼吸症候群（SAS）外来

いびきをかく
昼間眠い
運転中、会議中に眠くなる事がある
睡眠中 呼吸が止まっていると言われた事がある
朝起きた時、熟睡感がなくスッキリしない
メタボリックシンドロームと注意された
夜間、何回もトイレに起きる



11. 病気にならないために病院へ行こう

ウェルネス（健康維持、病気予防、疲労回復）外来
火曜日午前 水曜日・金曜日午後

遠慮なく院長外来まで どうぞお越しください。
火曜日 水曜日 金曜日：午前・午後外来
第4・第5土曜日：午前外来

少しお待ち願うことがございます。
事前にご予約いただければ安心です。
突然休診となる事があります。来院前にご確認ください。





お薬手帳って何？

自分が使っている薬の名前・量・日数・使用法などを記録できる手帳です。

副作用歴、アレルギーの有無、過去にかかった病気、体調の変化などについても記入できます。



◎7つの『いい』こと！お薬手帳の活用法！

『いい』 医療機関にかかる時は必ず持って行きましょう

薬の重複や良くない飲み合わせを未然に防止できます。

同じ薬による副作用の再発を防止できます。

薬の使用の記録があることで、より安全に薬を使用することができます。

『いい』 言いたい事や伝えたい事を書いておきましょう

体調の変化や気になったこと、医師や薬剤師に相談したいことを書いておきましょう

『いい』 一般用医薬品（OTC医薬品、大衆薬）・健康食品も記録しよう

思いがけない、良くない組み合わせ・食べ合わせが見つかることがあります

『いい』 何時から服用し始めているか記録しよう

このお薬は何時から服用しているか？何時から減量、増量、変更になったか？などお薬の服用歴がわかります。後になって副作用が出たり、何か問題が起きた場合、その原因のお薬を特定することも可能です

『いい』 いつも同じ薬しか飲まなくても記録しよう

「同じお薬を継続して服用している」ことを記録しておけば、他の医療機関を受診する時や、薬局で薬を購入する時などに、「いつもの薬と一緒に飲んでもよいか」をチェックしてもらえます

『いい』 いつも携帯・いつも同じ場所に保管しよう

旅行先で病気になった時や災害時に避難した時、救急の時など、お薬手帳があれば、あなたが飲んでいる薬を正確に伝えられます。

ご家族にも、あなたがお薬手帳を持っていることを知らせておきましょう。

『いい』 一冊にまとめましょう

飲んでいるすべての薬を

「1冊で」記録することが大切です。

病院ごとや薬局ごとに、別々のお薬手帳を作らないようにしましょう。



じつは…

